

# 「宇都宮市国土強靱化地域計画」（素案）に関するパブリックコメントについて

## 1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見の募集期間 平成 29 年 2 月 3 日 ～ 2 月 24 日 まで
- (2) 意見の応募者数 2 名 (男性 1 人, 女性 1 人 )  
意見数 4 件
- (3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	電話	計
人数			1	1		2

## 2 意見の処理状況

区分	処 理 区 分	数
A	意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	
B	意見の趣旨等は、計画に盛り込み済みと考えるもの	4
C	計画の参考とするもの	
D	計画に盛り込まないもの	
E	その他、要望・意見等	
	計	4

意見番号	意見の概要	処理区分	意見に対する市の考え方
1	大雪、火山などの気象状況の変化から災害発生・避難・救助までの時間予測に基づく行動(いわゆる災害タイムライン)を考慮しながら、災害の種類ごとに災害予防対策を講じることによって、迅速・的確な避難・救助につながる。	B	本計画におきましては、市民等への情報伝達手段につきまして、地震・豪雨などの災害に応じた多様な手段の確立をはじめ、関係機関相互の迅速かつ的確な情報収集・伝達体制の確保に優先的・重点的に取り組む方針を示したところであり、今後も、国や県などの関係機関と連携し、情報共有などに取り組んでまいります。
2	災害発生時における市民の救助活動参加意識を向上させることが重要である。 (取組例) ①小・中学校の運動会における、救助活動を模した競技(担架に見立てたものにボールをのせてバランスを意識しながら走るなど)やラジオ体操の実施 ②各地域における祭りの開催による地域コミュニティ内の連携強化 ③外国人観光客や障がい者にわかりやすい案内表示の作成	B	「自らの生命は自ら守る」という「自助」の精神や「自分たちの地域は自分たちで協力し合って守る」という「共助」の精神から、市民が平常時において災害に関する基本的な知識を身に付けることや、地域の防災活動に積極的に参加することにより、意識の向上を図ることは重要であります。そのため、本計画におきましては、「市民の防災意識の高揚や防災教育の実施」、「外国人対策」などにつきまして、優先的・重点的に取り組む方針を示したところであり、今後も、防災教育や自主防災組織の育成・強化などに取り組んでまいります。また、頂いた取組例につきましては、今後の参考にさせていただきます。
3	二次災害を防止するため、平常時からの意識向上に取り組むことが重要である。	B	二次災害防止に向けた平時からの関係者や市民の意識向上は重要でありますことから、本計画におきましては、水害や土砂災害などの二次災害防止対策に優先的・重点的に取り組む方針を示したところであり、今後も、ハザードマップ等を活用した二次災害の発生が予想される箇所や避難方法・避難場所などの情報の周知のほか、雨量や危険箇所の変化状況の監視などに取り組んでまいります。
4	東日本大震災や熊本地震の際には、避難所などで女性の生理用品や子どもの紙おむつなどの不足や食物アレルギーへの配慮不足から、不便な思いをした方がいたと聞いたことがある。災害時に女性や子どもが困らないように、必要な物資が備蓄されて、避難している人々にきちんと届くような準備をお願いしたい。	B	災害時におきましては、女性をはじめ子どもや障がい者などに配慮することが重要でありますことから、本計画におきましては、「女性、高齢者、子ども、障がい者、外国人等への十分な配慮」を基本方針として示したところであり、今後も、避難場所における女性のニーズを踏まえた安全性・プライバシーの確保や、女性や子どもに関する物資の確保に取り組んでまいります。